

2015 年電波伝搬実験

JJ1SXA/池

今回の伝播実験は、直前の天気予報に一寸心配しましたが、土曜日朝自宅を出発する頃は、快晴とまではいかないがそれほど心配するような天候では無かった。

大泉 IC から外環道、東北道へと進むのは昨年同様だが、今年は 7 エリアだ、郡山 JCT から磐越自動車道へと進み、会津若松 IC で高速道路とさようなら。

後は、会津若松から米沢に向かう R121(大峠道路)を一路北進、喜多方市、熱塩温泉が、今日の宿だ。

現着近くで、左折し三の倉スキー場の下見だ、15 分位で到着、スキー場の駐車場は広い、駐車場が狭いと最良ポイントに止められないが、この広さは充分だ、しかし、240 をワッチするも何も聞こえない、CQ を出したが応答も無し、ちよっぴり不安を感じるが、今更じたばたしても始まらない。

山を下って、宿にチェックイン、時間が早いので、のんびりテレビワッチをしたり、地図を広げて移動各局の方向を再確認したりで時間をつぶし、入浴だ、久しぶりの温泉、サンデー毎日の身でおこがましいが、心身共に大いにリフレッシュ。

さて、当日、朝食は早い組は 7 時半からということで、例年より 30 分は遅い、でも現場まで 20 分もかからず行けるのでそんなにあせらない。

宿を出発する時若干小雨模様、一寸いやな感じ、さらに山道を登り始めたころは、雨は止んだが、霧発生、ますますいやな感じと思ったが、駐車場現着時は、雨も霧もどこかへ飛んでいって一安心、それどころか日中は暑いくらいの晴天、天気予報に惑わされたが全くの杞憂だった。

さて、肝心の無線、宿を出た時からワッチはしていたが何も聞こえず、移動地の選定を誤ったかと思いながら、駐車場で駐車位置をどこにしようかという時、いきなりコントロール局の JF1ZFC/穴戸さんの声が、がつんと入る、挨拶を済ませ、ああこれで一安心とタバコに火をつけて一服、おいしいことこの上無し。

丹後半島太鼓山移動の、JA9EBSJ/谷原さんとの QSO は無理でも、御嶽山移動の JR2CTR/東山さん、鴨川市移動の JA1FYQ/佐藤さんの両局とはつなげたいと思っていたが、東山さんの信号は、聞こえない、やはり、0 エリア、7 エリアの距離は遠かった、佐藤さんとは距離はあるものの、1 エリア移動だ、聞こえないわけは無いと耳を澄ませますが、何となく信号が入っているような、あるいは空耳か、いずれにしても内容は把握できずがっかりだったが、佐藤さんが帰り支度で、200m ほど移動した場所で、突然聞こえた、あわててブレイクをかけたが誰かと QSO を始めてしまった、だが、コントロール局が「佐藤さん誰か呼んでいたよ」と、QSP してくれて、佐藤さんと話ができてうれしかった、局数は多くできなかったが、楽しい伝播実験でした、QSO 頂いた各局、耳を澄ませて頂いた各局、ありがとうございました、コントロール局ご苦労様でした。